

多彩な
実現可能な
未来

／ チャレンジ ／ ふくしまフォーラム in 岡山

2011年の東日本大震災・原子力災害からまもなく15年。福島県は様々な課題に取り組みながら、復興の歩みを着実に前に進めています。この度、これまでにいただいたご支援への感謝の思いとともに、福島県が復興に向けてチャレンジする姿や、食や観光などの魅力をお伝えする「チャレンジふくしまフォーラム」を岡山市で開催します。この機会に、是非お越しください。



日時

2025年

10/31 金

13:30~16:10

(開場・受付開始 12:30)

参加無料
(定員120名程度)

対象
中四国地方の企業・団体・
自治体・学校関係者の
皆様

会場

ANAクラウンプラザ
ホテル岡山 1階「曲水」
(岡山市北区駅元町 15-1)

司会

RNC 西日本放送
アナウンサー
奥田 麻衣



第1部 基調講演
13:30 ~ 14:00
「FUKUSHIMA」の未来(仮)



福島県知事 内堀 雅雄

第2部
パネルディスカッション 14:10 ~ 15:00
「地域の宝、輝かせるチカラ」



俳優
まつしげ ゆたか
松重 豊



観光・通訳ガイド
(福島県、岡山県)
ありの まゆみ
有野 真由美



株式会社鈴木酒酒店
社長 (福島県浪江町)
すずき だいすけ
鈴木 大介



果樂株式会社
社長 (岡山県倉敷市)
としい えいたろう
土居 栄太郎

第3部 交流会 (立食形式)
15:10 ~ 16:10

福島が全国に誇る県産食材を使った料理と、全国新酒鑑評会で金賞数日本一に輝いた福島の銘酒、岡山県産酒造好適米「雄町」を使ったお酒などをご用意いたします。

福島県特設ブースで日本酒やお菓子、
加工食品の販売も予定しています。



※料理・お酒の写真はイメージです。

主催 福島県

後援

岡山県、岡山市、岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、
岡山県経営者協会、岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、
岡山青年会議所、おかやま観光コンベンション協会、RNC 西日本放送

参加申込方法は
裏面より

参加申込方法

参加ご希望の方は、下記の申込フォームより氏名、電話番号、メールアドレス、所属する企業・団体等の名称・所在地・部署名・役職・業種・交流会参加希望の有無をご記入の上、お申し込みください。

締切

2025年10月8日(水)

- ◎申込多数の場合は抽選とさせていただきます。(定員120名程度)
- ◎抽選結果については、ご登録いただいたメールアドレスにお送りします。(10月中旬予定)
- ◎当日、受付にて当選通知メールをご提示の上、ご入場ください。
- ◎発熱、咳などの症状のある方は入場をご遠慮ください。

交流会では20歳以上の方に福島県産のお酒を提供します。
試飲をご希望の方は公共交通機関をご利用ください。

申し込み

下記のURLまたは二次元コードよりアクセスし、申込フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。



チャレンジふくしまフォーラム in 岡山

検索

https://www.yomiuri-osaka.com/cff_okayama2025

アクセス

会場/ANAクラウンプラザホテル岡山

住所/岡山市北区駅元町15-1

電車・バスでお越しの方: JR岡山駅2階・新幹線乗車口、岡山駅西口バスターミナルから徒歩2分

※お車でのお越しの方は、ホテル地下の有料駐車場「リットパーキング」をご利用ください。



お問い合わせ

「チャレンジふくしまフォーラム in 岡山」事務局

☎06-6364-9005 (平日 10:00 ~ 17:00)

※応募者の個人情報は本イベントのためにのみ、福島県と事務局が管理・共同利用します。

パネリスト

俳優 **まつしげ ゆたか**
松重 豊



1963年、福岡県生まれ。大学卒業後、蜷川スタジオを経て、舞台、テレビドラマ、映画などで幅広く活躍。今年、「劇映画 孤独のグルメ」で監督、脚本、主演を務めた。2013年に大河ドラマ「八重の桜」で会津藩士を演じて福島県と縁ができ、22年に福島県のブランド米「福、笑い」CMナレーション出演。24年には福島県のPR動画「福島を愛しております。」にも出演したほか、福島県のクリエイター育成塾「誇心館」では特別講義を実施した。

株式会社鈴木酒造店 社長 (福島県浪江町)

すずき だいすけ
鈴木 大介



福島県浪江町出身。実家でもあり、同町で江戸時代から続く酒蔵「鈴木酒造店」の5代目蔵元。東日本大震災による津波で酒蔵がすべて流され、原発事故による避難指示で地元を離れたが、山形県長井市で廃業予定だった酒蔵を買い取り、「長井蔵」として再出発。2021年3月、浪江町にオープンした「道の駅なみえ」に酒蔵を設置し、「鈴木酒造店 浪江蔵」として10年越しに帰郷を果たした。現在、日本酒を通じて、福島の魅力と復興の歩みを全国だけでなく、世界にも発信している。

観光・通訳ガイド (福島県、岡山県)

ありのまゆみ
有野 真由美



岡山県吉備中央町出身。進学・就職で首都圏へ。出版業界に20年以上携わった後、岡山県にUターンし、通訳案内士として活動。コロナ禍だった2020年には、福島県二本松市岩代地区へ移住し、地域おこし協力隊に就任。地元の観光PR企画「岩代おじさん図鑑」を発案し、そのユニークな内容が国内外で話題となった。現在は福島県矢吹町と岡山市の2拠点生活を送りながら、瀬戸内エリアのプライベートツアーの観光・通訳ガイドとしても活動している。

からく
果樂株式会社 社長 (岡山県倉敷市)

どい いたろう
土居 栄太郎



「岡山の白桃を世界に届けたい」との想いから就農し、妻の実家が運営し、60年続く桃農家「桃里庵」を継承。2016年11月に農業生産法人「果樂株式会社」を設立し、倉敷市浅原の約2.5haの農園で約400本、約20品種以上(20t)の桃を栽培する。独自開発した果物の長期保存「水熱製法」で6次産業化へチャレンジしたことや、ブランディング、海外展開案を評価され、「岡山イノベーションコンテスト2018」でグランプリ受賞。音楽×農業×デザインのコラボレーションを自身のコンセプトとしている。

※敬称略 ※プログラム及び出演者は予告なく変更となる場合があります。